

令和6年度 第5回事業構想学群教授会 議事録

開催日時	令和6年8月7日（水）14時40分～17時10分
開催場所	宮城大学大和キャンパス 大会議室
出席者	（学群長） 蒔苗耕司 （教授） 内田直仁、太田賢、小沢晴司、糟谷昌志、金子浩一、郷古雅春、澁田一夫、須栗裕樹、千葉克己、土岐謙次、徳永幸之、中田千彦、平岡善浩、藤澤由和 （准教授） 安藤裕、石内鉄平、小地沢将之、佐々木秀之、佐藤宏樹、高橋信人、益山詠夢、宮崎義久 （助教） 薄井洋子、齊藤祐輔、友渕貴之、中沢峻 構成員出席 27／32 名（職位別 50 音順、敬称略）
欠席者	（教授） 茅原拓朗、櫻木晃裕 （准教授） 伊藤真市、永井秀幸 （講師） 高山純人
オブザーバー	（教授） 風見正三 （特任准教授） 武田浩太郎
事務局	吉川教務課長、若木主任主査、塚田主査
議事概要	1 教授会議事録 （1） 令和6年度第4回教授会議事録確認について 資料に基づき確認し、原案のとおり承認された。 （2） 令和6年度第5回教授会議事録署名人について 議事録署名人として、蒔苗学群長及び高橋信人准教授が指名された。 2 審議事項 （1） 科目担当一覧及び非常勤任用計画の変更について 石内准教授より資料に基づき説明がされ、案のとおり承認された。 3 報告事項 （1） コンボケーションデイについて 千葉教授より、令和6年10月3日（木）開催予定の秋のコンボケーションデイについて資料に基づき報告がなされた。秋のコンボケーションデイは太白キャンパスで実施予定であり、当日は教務ワーキングの教員が従事予定であること、また助教の担当については調整中であることが報告された。 （2） 9月卒業式について 千葉教授より、令和6年9月18日（水）開催予定の宮城大学学位記授与式について資料に基づき報告がなされた。卒業・修了者の指導教員は、式に参加するよう依頼された。 （3） 学生の身分について 千葉教授より資料に基づき、スチューデントサービスセンターにて復学及び休学が承認された学生の報告がなされた。また、今後、学籍異動の手続きが必要となる学生については、9月開催のスチューデントサービスセンター会議にて審議に図ることができるよう、担当教員は8月28日までに面談を終え、相談票を提出するよう依頼された。 （4） 令和5年度後期教育改善計画について 石内准教授より、令和5年度後期授業評価アンケートを受け、教育改善に向けた課題及び授業実施の好事例について紹介された。 （5） 内定状況について 内田教授より、資料に基づき現時点の内定状況について報告された。進路決定した学生に対しては、キャリア支援ポータルより進路決定の届出をするよう、教員から指導することを確認した。 4 その他 （1） 令和5年度後期授業改善計画について 石内准教授より、資料に基づき令和5年度後期授業評価アンケートの回収状況等について説明がされた。事業構想学群においては非常勤講師の任用が多いため、非常勤講師とも協力しながら改善計画と作成を進めていただきたい旨が述べられた。

- (2) **卒業研究ループリックの作成について**
石内准教授より、3学群分の卒業研究ループリックの提出があったことについて報告があった。今後、卒業研究Ⅰ、Ⅱのシラバスの内容を見直し、科目の到達目標を明確に分けるなどの対応を行うよう依頼された。
- (3) **センター委員会等の追加について**
平岡教授より、資料に基づき事業構想学群・研究科委員会等委員一覧について、薄井助教の分担に追加があったことの説明がされた。
- (4) **入試改革及びカリキュラム改革について**
入試改革及びカリキュラム改革について、7月に開催された改革ミーティングの場を含め全教員が各自の意見を述べ合ったが、議論に更に時間を要すると判断され、本件に関して8月28日（水）に改めて議場を持つこととされた。
- (5) **その他**
中田教授より、産業デジタル専門人材育成事業（DDX）の活動状況について報告がされた。8月1日の県庁での記者発表と各種新聞を通じた広報、駅のポスター公告、バスの中吊り広告、SNS等による発信の結果、受講者数は募集定員を上回る状況であることが報告された。また高校生向け EDGE-PRIME initiative の事業においても募集定員に到達していることが報告された。

議事録署名

氏名 蒔苗 耕司 印

氏名 高橋 信人 印

以 上